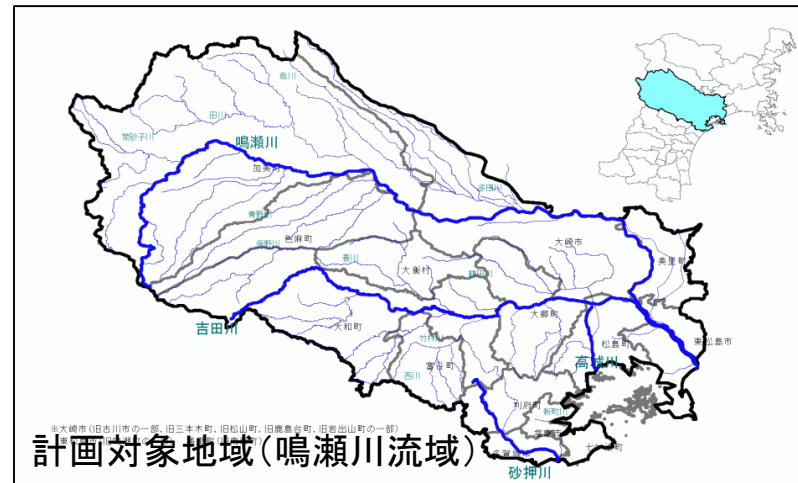


# 「令和元年度 水循環に関する計画等の情報提供」における計画概要 (2)

計画名	鳴瀬川流域水循環計画(第2期) (H21.3策定・H31.3更新)(第1期計画は平成29年度に認定・公表)		
提出機関名	宮城県	対象地域	鳴瀬川流域
メイン課題	水環境		
計画概要	日本三景の一つである松島などを有し、水利用のための様々な取組がなされた鳴瀬川流域における水環境などに関する総合的な計画。		
計画の特徴	地形的要因による冷害・洪水・渇水が頻発する厳しい環境を古くから人々が様々な知恵と工夫で克服してきており、先人の取組による恩恵を次世代に引き継ぐことを目指す。		



【実施体制】		流域水循環計画推進会議	
地方 公共団体	都道府県	○	
	政令指定都市	-	
	市区町村	○	
国の地方支分部局		○	
有識者		○	
事業者		○	
団体(NPOなど)		○	
住民		○	
その他( )		-	

改定の趣旨等	1期計画の10年間、様々な取組がなされたが、湖沼や海域の水質(COD)の達成率等はさらなる改善が望まれる状況。また、第1期計画期間中の水循環に関連する自然環境や社会情勢の変化(地球温暖化に伴う気候変動、東日本大震災の影響、水循環基本法の成立)を踏まえ、第2期計画を策定
--------	--